

浪花物語 八百八橋物語

「くすり・検査値」がわかれば 全身が見える

第4回 西大橋

5月 生涯研修抄録

「くすり・検査値」がわかれば 全身が見える

末松 基生 (明和病院歯科口腔外科部長)

現在、地域包括ケアシステムの推進がすすんでいく。この中で、歯科医師の業務は従来の形態回復から機能改善(摂食嚥下)にパラダイムシフトし、厚労省も近未来の歯科の役割は「有病者の医科歯科連携」と「地域包括における在宅歯科診療の充実」の2点と見切っています。

急性期医療における口腔管理は医師にとって常識となり、今後歯科需要が拡大する。また地域包括により病院から在宅へ

患者の全身状態を推知する方法を述べる。高齢者では生活習慣病に対する標準処方(抗血栓薬や消化器系薬)を加えた処方(一般的)である。これらの高シニア薬剤名と組合せ処方パターンをいくつか暗記しておくだけで、基礎疾患とコントロール状況が見えてくる。さらに骨粗鬆症治療薬や経口抗

次に血液検査データの「8項目スピードチェック法」による基本的な読解方法を述べる。これらの分析手法をマスターすることで、口腔外科手術における術前全身評価も高精度かつスピーディーに可能になり手術リスク回避にも役立つ。病院勤務のベテラン歯科医師なら誰もが実践しているテクニックを体系化した内容である。

日時 5月21日(日) 午前10時~午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
会費 会員3千円、未入会者1万円
申込 事務局(06-6568-7731)

大阪市営地下鉄長堀鶴見緑地線に西大橋という駅がある。地下鉄が走る長堀通りは、以前は長堀川という川だったが、埋め立てられて今はない。もちろん、現在西大橋という名の橋もない。西大橋というくすりだから、

さぞ有名な橋だったろうと思っけれど、意外に短命な橋であった。もともと長堀川に西大橋という橋はなかった。なにわ筋が拡張されたときに、長堀川に架けられたのが西大橋であった。1958(昭和33)年のことである。橋長31.2m、幅員22mという大きな橋であった。西大橋と名付けられたことも頷けよう。桁高を低くするよう、最新の技術で造られたという。

しかし、東長堀川(西横堀川以東)につづいて西長堀川も67(昭和42)

町だったから。富田屋の由来は分からない。富田屋橋の北話には、町人天文学者として有名な町屋の屋敷があった。十一屋という大きな質屋であった。重富は橋の上で天体観測を行ったという逸話もある。川沿いは空が開けていたからであろうか。

この西長堀川には材木問屋が軒を連ね、浜には材木が並べられ(材木浜)、市が立って賑わった。富田屋町の西には、白髪町・白髪橋があった。土佐(高知県)の材木の産地の一つである白

材木浜として繁栄

髪山に由来した名だ。古い橋と新しい橋が交錯する西長堀は、長堀通りの真ん中の分離帯は遊歩道になっていて、説明板

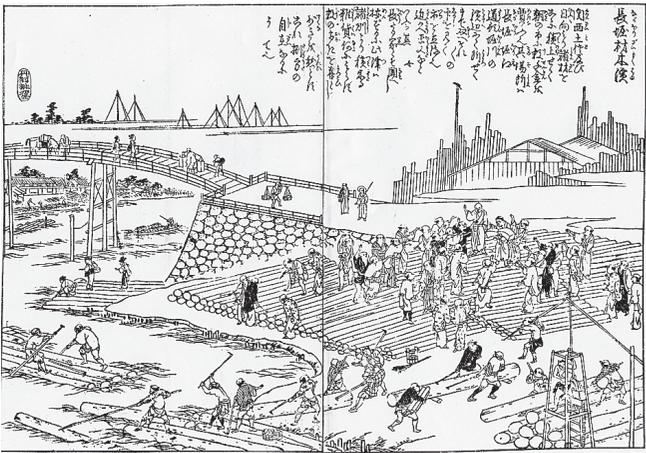
たに室矢康行氏(堺市)が評議員に就任した。記念講演は、濱田傑氏(近畿大学医学部附属病院)が、「顎関節症と顎関節脱臼」をテーマに講演。顎関節症と誤診しやすい疾患などに触れながら、診断法を解説。多くの症例を示し、病態別の治療について説明した。

泉州地区は、3月18日、りんくう総合医療センター教育棟で総会を開催し、22人が参加した。16年度の活動では、子ども医療費助成の対象が、5自治体で拡大したことを報告。17年度の方針では、診療報酬改善の運動や、講習会の充実など会員ニーズに沿った活動の推進を確認した。

記念講演は、大前政利氏(りんくう総合医療センター)が「顎関節症と顎関節脱臼」をテーマに講演。顎関節症と誤診しやすい疾患などに触れながら、診断法を解説。多くの症例を示し、病態別の治療について説明した。

泉州地区は、3月18日、りんくう総合医療センター教育棟で総会を開催し、22人が参加した。16年度の活動では、子ども医療費助成の対象が、5自治体で拡大したことを報告。17年度の方針では、診療報酬改善の運動や、講習会の充実など会員ニーズに沿った活動の推進を確認した。

記念講演は、大前政利氏(りんくう総合医療センター)が「顎関節症と顎関節脱臼」をテーマに講演。顎関節症と誤診しやすい疾患などに触れながら、診断法を解説。多くの症例を示し、病態別の治療について説明した。



「長堀材木浜」(『摂津名所図会』)

3自治体で意見書採択

堺・高石・和泉地区

堺・高石・和泉地区は3月25日、サンスクエア堺で総会を開き、25人が参加した。16年度の活動では、福祉医療費助成改



子ども医療大きく前進

泉州地区



2016年度各地区総会

泉州地区は、3月18日、りんくう総合医療センター教育棟で総会を開催し、22人が参加した。16年度の活動では、子ども医療費助成の対象が、5自治体で拡大したことを報告。17年度の方針では、診療報酬改善の運動や、講習会の充実など会員ニーズに沿った活動の推進を確認した。

記念講演は、大前政利氏(りんくう総合医療センター)が「顎関節症と顎関節脱臼」をテーマに講演。顎関節症と誤診しやすい疾患などに触れながら、診断法を解説。多くの症例を示し、病態別の治療について説明した。

協会行事案内

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

新人スタッフ総合講座

日時 5月14日(日) 午前9時30分~午後4時
午前: 接遇マナー研修(クレーム対応含む)
午後: 助手編、衛生士編にわかれて研修
会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
講師 午前: 水原道子氏(大手前短期大学ライフデザイン総合学科教授)、午後: 歯科臨床学術部講師団
会費 助手編7千円
定員 助手編90人
※衛生士編の受付は終了しました
※受講者全員に『デンタルスタッフのための歯科保険診療ハンドブック』(頒価4千円)を配布、『修了証』を発行します

大阪府歯科保険医協会定期総会・記念講演

大阪府歯科保険医協会定期総会・記念講演
保険でよい歯科医療を大阪連絡会・市民講座
こころからだのフシギな関係ーストレスに
負けないために
日時 5月28日(日) 午後3時~5時
会場 ホテル大阪ベイタワー4階ホール(JR・地下鉄「弁天町」駅から徒歩5分)
講師 香山リカ氏(精神科医、立教大学現代心理学部教授)
会費 無料 定員 200人

個別指導対策講習会

保険者通報による個別指導の傾向と対策
日時 6月10日(土) 午後7時~9時
会場 保険医会館5階会議室 定員 60人
講師 社保研究部講師団
対象 会員本人に限る 会費 会員千円
※『カルテ記載を中心とした指導対策テキスト2013年8月版』をご持参ください

6月度生涯研修

重大疾患の見分け方PART II
正確な診断のための診察法
日時 6月18日(日) 午前10時~午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 佐々木昇氏(尼崎中央病院歯科口腔外科部長)
会費 会員3千円、未入会者1万円

大阪市東部・北部地区講習会

混合歯列期を中心とした不正咬合の治療法
日時 7月8日(土) 午後6時~9時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 神野時有氏(岡山県岡山市開業)
会費 会員無料、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。